

第51回 二本松自治会定期総会 上程議案趣意書

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

- [議案] 第1号議案 平成22年度 活動報告の件(会長) 及び
決算報告・会計監査報告の件(会計・会計監査)
第2号議案 平成23年度 ブロック長承認の件(会長) 及び 役員選出の件(会長)
第3号議案 会則改定の件(会長)
第4号議案 平成23年度 活動計画 及び 予算(案)審議・承認の件(会長・会計)

第1号議案: 平成22年度 活動報告の件 及び 決算報告・会計監査報告の件

平成22年度の活動は、基本的には平成21年度の活動方針・内容を踏襲して推進しました。
具体的な活動・行事実績としては、次のことが挙げられます。

[自治会行事]

- (1) 5月 バス旅行「木更津潮干狩り」を実施しました。
今回初めてバス3台(参加者110名)の大旅行となりました。今後とも、バス旅行は、
継続する予定です。
- (2) 6月 子ども会補助金支給 ￥400/人
・飛田給小学校3南D子ども会: 75名(￥30,000支給)
・飛田給小学校3南E子ども会: 43名(￥17,200支給)
・第3小学校のびっこ子ども会: 87名(￥34,800支給)
・第3小学校たんぼぼ子ども会: 140名(￥56,000支給)
「子供会活動補助」は、本会側の取り組み方が希薄になり、趣旨が子供会責任者側に十分伝わっていない面があり、今後取り組み方を変更する方針です。
- (3) 9月 バーベキュー(BBQ)大会(役員含め 約500名)
今回のBBQ大会でも昨年同様、大型ガス炊飯器、テント、かき氷器等をレンタルし運用致しました。本BBQ大会の参加者数も約500名となり、食材の調達・処理・運営が難しくなっております。また、内容的にもマンネリ化しており、来年度は工夫が必要となると思われます。
- (4) 9月 敬老金(￥3,000)高齢者支給(96名)
敬老金を毎年支給している自治会は、あまりないように思われます。けれども、本会の諸活動に参加し難い高齢者の皆さんに本会の意義を認めて頂く1つの方法と考え、敬老金支給は今後とも継続する方針です。
- (5) 10月 バス旅行: 柏崎刈羽原子力発電所見学(役員含め63名)
原子力発電施設の構造説明を聞き、原子力発電の理解を深めました。
東日本大震災で福島原子力発電所被災が発生したことは、大変残念な事だと思いま
す。同時にこれからも、エネルギー供給と環境問題について勉強したいと思います。
- (6) 1月 凧揚げ大会(子供約50名)
冬の親子参加行事として定着し、参加者も増加傾向にあります。今回は前半に自治会独自の「多摩川クリーン作戦」を実施する予定でしたが、雑草が繁茂しており中止致しました。
- (7) 3月 小学校卒業生への記念品贈呈(44名)
今年は記念品を、メモリ・ウオークマン(￥5,980)が販売中止になったため、
iPod shuffle(￥4,800) + 「英語リスニング入門教材(CD付き)」(￥630)とし、中
学校英語授業の一助となるようにしました。

〔調布市自治会連合協議会(自治連協)での活動〕

平成22年度は、荒井会長が自治連協・理事として自治連協・総務委員会に所属し、実質総務委員長代行兼広報担当委員長として活動しました。自治連協広報紙「ちょうふ」(夏号・冬号)を発行しました。

平成23年度も引き続き総務委員会に所属し、ホームページの開設、広報紙の発行及び規則制定、会員自治会との学習会等を担当する予定です。

表1-1: 平成22年度 活動報告 主な行事・外部団体主催会議等への参加状況

| 月 | 日 | 行事名・活動状況 | 参加者・備考 |
|----|-------|--|-------------------|
| 5 | 8 | 役員会(総会議案審議・議案印刷・製本) | |
| | 16 | 木更津潮干狩り | 参加者=110名 バス3台 |
| | 28 | 第50回 二本松自治会定期総会 ※ 全議案承認される | 出席37名 +委任状559通 |
| 6 | 27 | 二本松自治会ゴルフ会 | 参加者=13名 |
| 7 | 8 | 第1回 西部児童館運営会議 | |
| | 27 | 青木病院夏祭り | |
| 8 | 13 | 多摩川通りバス停留所に関する要望書をコスモ管理組合へ提出 | |
| | 29 | 調布市総合防災訓練 | |
| 9 | 11 | BBQ大会実施 ・かき氷機、大型炊飯器、テント、等をレンタルし実施 ・慰労会を公民館第2学習室で実施 | 494名 177世帯 |
| | 中旬 | 敬老金(¥3,000)配布 | 96名 |
| 10 | 3 | 防災市民組織活動報告会・防災講演会 | 荒井・石塚・根本 |
| | 8 | 多摩川競艇運営協議会とH22年度清掃業務委託契約締結 | 荒井会長 |
| | 9 | 柏崎刈羽原子力発電所(東京電力)見学会 | 63名 バス2台 |
| | 10 | 西部ふれあいのつどい | 協賛金納付 |
| | 15 | 平成22年度ごみ減量キャンペーン | 荒井、土屋 |
| | 16 | 第3小学校地域防災訓練 | 荒井会長他役員 |
| 11 | 4 | (東京都主催) 個人情報保護制度説明会 | 荒井・石塚・根本 |
| | 13 | 東宝ゴルフ場クラブハウス改修工事説明会 | |
| | 14 | 多摩川クリーン作戦 | |
| | 21 | 西部児童館祭 支援(飲み物担当) | 7名参加 |
| | 29 | 二本松自治会 ゴルフ会 | 9名参加 |
| 12 | 6 | 調布市福祉祭 | 不参加 |
| | 28・29 | 年末見回り実施 | |
| 1 | 22 | 自治連協 新春懇親会 | 荒井・石塚 |
| | 29 | 自治連協「市民大集会」 | 荒井・石塚 |
| | 29 | 凧揚げ大会実施・自治会独自多摩川クリーン作戦(中止) | (子供:52名) |
| 2 | 24 | 第2回西部児童館運営会議 出席 | 荒井会長 |
| 3 | 24・25 | 小学校卒業記念品(iPod shuffle+CD付き教材)贈呈(44名) | 荒井会長・他役員 |

(注)自治連協・総務委員会出席(荒井会長)は、回数多数のため掲載せず。

[Ⅱ] 決算報告・会計監査報告（会計・会計監査）

(1) 会計報告：

平成22年度の収支の主な内訳は、下記の通りです。

[収入に関して]

- ・会費＝99.6%（会員の増減により） 納付率は、100%
- ・補助金＝101.4%
- ・雑収入＝232.2%

バス旅行の個人負担分が、参加者 110 名と多くなったため増額となりました。

[支出に関して]

(a) 事務費・行動費

- ①市役所等への出張は、自家用車の使用を避け原則バスを利用する。
交通費は、原則バス代（往復¥400）支給とする。
- ②各種会議では、茶菓子・茶の提供をやめ、夏・冬にはソフトドリンクを提供する。
- ③ほぼ流用出来る書類については、原則筆耕料を割愛する。
- ④事務費の見直しを行い、支給規則を改定しました。

(b) 福利厚生費

- ①敬老金＝予算比＋6.7%（H21年度＝87名、H22年度＝96名）
- ②BBQ大会＝予算比＋6.2% ほぼ前年並み
- ③子供会関係
 - ・子供会補助金＝¥138,000
 - ・小学校卒業記念品＝¥234,780 本年度は、ipodshuffleを配布しました。
- ④地域内交流＝予算比＋91.6%
 - ・ボーリング大会¥123,870 を、今年度初めて実施したため予算超過となりました。
 - ・ゴルフ会、多摩川クリーン作戦については、昨年同様です。
- ⑤バス旅行＝予算比＋90.1%
 - ・潮干狩りとしたため、お子さんの参加が多く総数110名（バス3台）の参加となりました。

(c) 防災会費

- ①防災用ランシーバ(3台)購入。BBQ 大会に活用しました。
- ②年末見回りの参加賞として QUO カードを購入しました。

(d) 会議費

総会後の懇親会費用を見直しました。

(e) 総額

詳細は、別紙：「平成22年度 決算報告」を参照願います。

(2) 会計監査報告：

適正に処理されており、問題は有りません。

